

§ 4-3. 情報通信工学科

1 年次別授業科目表

福岡工業大学情報工学部履修要項

別表 年次別授業科目表

〔情報工学部〕各学科共通 教養教育及びスキル教育科目表

■教養教育科目

(科目名の右側の数字は単位数、○印は必修科目)

年次 学科目	1年次			2年次			3年次			4年次		
	前期	後期		前期	後期		前期	後期		前期	後期	
人文社会分野	九州学	2	コミュニケーション基礎 ②		日本近代思想史	2						
	認知心理学	2	経済と社会	2	近代経済学	2						
			倫理学	2				哲学	2			
			日常生活と法	2	日本国憲法	2					産業と法	2
	文学	2			大衆社会論	2						
	海外事情	2										
	日本事情Ⅰ	2	日本事情Ⅱ	2								
自然科学分野	自然と科学	2	地球と環境	2	物質と化学	2	生命と生態系	2				
保健体育分野	健康運動学	2			健康科学	2						

■スキル教育科目

年次 学科目	1年次			2年次			3年次			4年次						
	前期	後期		前期	後期		前期	後期		前期	後期					
外国語分野	英語初級Ⅰ	2	英語初級Ⅱ	2	英語初級Ⅲ	2	英語初級Ⅳ	2	ブラッシュアップイングリッシュⅠ	2	ブラッシュアップイングリッシュⅡ	2	ブラッシュアップイングリッシュⅢ	2	ブラッシュアップイングリッシュⅣ	2
	英語中級Ⅰ	2	英語中級Ⅱ	2	英語中級Ⅲ	2	英語中級Ⅳ	2								
	英語上級Ⅰ	2	英語上級Ⅱ	2	英語上級Ⅲ	2	英語上級Ⅳ	2								
	中国語Ⅰ	2	中国語Ⅱ	2					フランス語Ⅰ	2	フランス語Ⅱ	2				
	韓国語Ⅰ	2	韓国語Ⅱ	2					ドイツ語Ⅰ	2	ドイツ語Ⅱ	2				
	日本語Ⅰ	2	日本語Ⅱ	2												
キャリア形成分野	キャリア形成	②														
	日本語表現	2			就業実習	2			就業実習	2						

[注1] 教養教育科目は人文社会分野から14単位以上を取得しなければならない。

[注2] スキル教育科目は外国語分野から8単位以上（うち英語8単位を含む）、キャリア形成分野から2単位以上を取得しなければならない。

[注3] 教養教育科目は年度により前期と後期の科目が入れ替って開講されることがある。

[注4] 「日本語Ⅰ」、「日本語Ⅱ」、「日本語Ⅲ」及び「日本語Ⅳ」は留学生のみ受講できる。

[注5] 「海外事情」の受講は、所定の海外研修への参加が必要である。

[注6] 協定校（日本語センター）からの留学生は、

①初年次前期の「日本語Ⅰ」及び「日本語Ⅱ」を履修し、7月実施の日本語能力試験（N2以上）を受験しなければならない。

②日本語能力試験（N2以上）に合格しなければ、「日本語Ⅰ」の単位を認定しない。

③日本語能力試験（N1）に合格しなければ、「日本語Ⅱ」の単位を認定しない。

④日本語能力試験（N1）に合格しなければ、「卒業研究」を履修することができない。

福岡工業大学情報工学部履修要項

別表 年次別授業科目表

〔情報工学部〕 情報通信工学科 | 専門基礎及び専門教育科目表

■専門基礎科目

(科目名の右側の数字は単位数、○印は必修科目、()印は情報通信先端工学コースのコース必修科目※注1参照)

年次 学科目	1年次		2年次		3年次		4年次							
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期						
専門基礎科目	基礎数学	2	微分積分 ・演習 I	(2)	微分積分 ・演習 II	2	微分積分 応用	2	微分方程式	2	複素関数論	2	数理符号化 理論	2
	電気基礎学	②			線形代数 I ・演習	②	線形代数 II ・演習	2	応用 線形代数	2	数理 暗号理論	2		
	基礎物理学	2	物理学 I	(2)	物理学 II	2	自然現象と シミュレーション	2	量子工学	2	量子 情報科学	2		

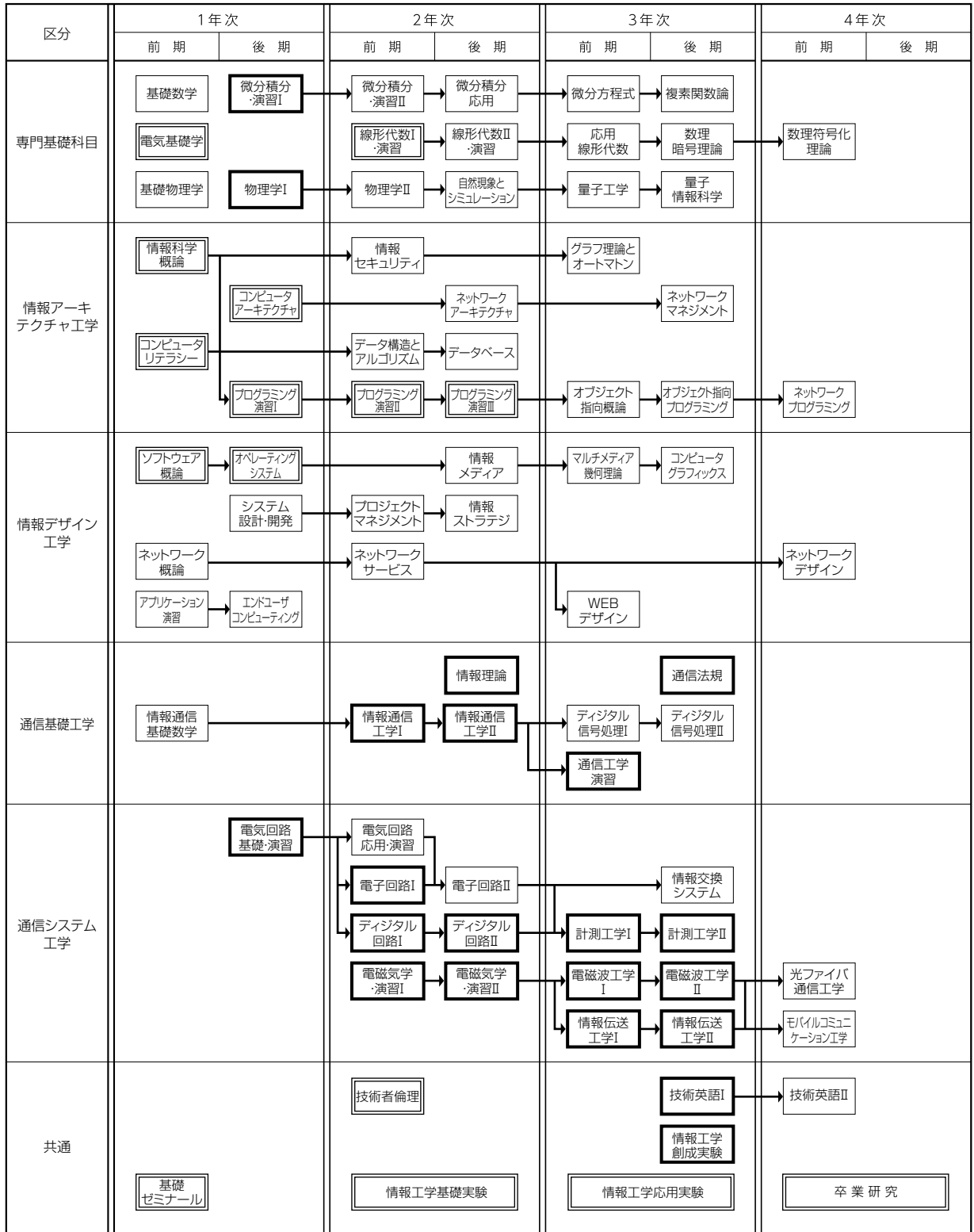
■専門教育科目

年次 学科目	1年次		2年次		3年次		4年次							
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期						
情報アーキ テクチャ工学	情報科学 概論	②	情報 セキュリティ	2	グラフ理論と オートマトン	2	ネットワーク アーキテクチャ	2	ネットワーク マネジメント	2	ネットワーク プログラミング	2		
	コンピュータ リテラシー	②	コンピュータ アーキテクチャ	②	データ構造と アルゴリズム	2	データベース	2						
	プログラミング 演習 I	②	プログラミング 演習 II	②	プログラミング 演習 III	②	オブジェクト 指向概論	2	オブジェクト指向 プログラミング	2				
	ソフトウェア 概論	②	オペレーティング システム	②	情報 メディア	2	マルチメディア 幾何理論	2	コンピュータ グラフィック	2				
情報デザイ ン工学	システム 設計・開発	2	プロジェクト マネジメント	2	情報 ストラテジ	2	ネットワーク 概論	2	ネットワーク デザイン	2	ネットワーク デザイン	2		
	ネットワーク 概論	2	ネットワーク サービス	2	WEB デザイン	2	アプリケーション 演習	2	エンドユーザ コンピューティング	2				
	情報通信 基礎数学	2	情報理論	(2)	通信法規	(2)	デジタル 信号処理 I	2	デジタル 信号処理 II	2				
	電気回路 基礎・演習	(2)	電気回路 応用・演習	2	電子回路 I	(2)	電子回路 II	2	情報交換 システム	2				
通信システ ム工学	デジタル 回路 I	(2)	デジタル 回路 II	(2)	計測工学 I	(2)	計測工学 II	(2)	電磁気学 ・演習 I	(2)	電磁気学 ・演習 II	(2)	光ファイバ 通信工学	2
	電磁気学 ・演習 I	(2)	電磁気学 ・演習 II	(2)	電磁波工学 I	(2)	電磁波工学 II	(2)	情報伝送 工学 I	(2)	情報伝送 工学 II	(2)	モバイルコミュニ ケーション工学	2
	技術者倫理	②	技術英語 I	(2)	技術英語 II	2	情報工学 創成実験	(2)	卒業研究	⑥				
	基礎 ゼミナール	②	情報工学基礎実験	④	情報工学応用実験	④								

[注1] 情報通信工学科では、技術者教育を目的とする教育プログラムとして「情報ネットワーク工学コース」と「情報通信先端工学コース」を設けている。
()印は「情報通信先端工学コース」の卒業資格を得るためには必ず履修しなければならないが、「情報ネットワーク工学コース」では必ずしも履修する必要はない。

[注2] 無線従事者の第1級陸上特殊無線技士、第3級海上特殊無線技士の資格を取得するため、また、第1級陸上無線技術士、電気通信主任技術者および工事担任者(ネットワーク接続技術者)の資格を卒業後受験する時に試験の一部免除を受けるためには、認定基準に基づいた科目を履修しておくこと。

2 カリキュラムフローチャート



必修科目



情報通信先端工学コースのコース必修科目



選択科目